

VIII 財政指標（参考）

1. 経常収支比率

財政構造の弾力性を示す経常収支比率は、市町村平均92.7%（前年度92.7%）、市平均93.6%（前年度94.1%）、町村平均90.7%（前年度89.5%）と、市平均は前年度を下回った一方で、町村平均は前年度を上回り、全体として、依然高い水準が続いている。

市町村平均を項目別に見ると、人件費分は18.9%と前年度（18.9%）に比べ増減なし、公債費分は18.4%と前年度（18.7%）に比べ0.3ポイント減少した。

経常収支比率が90%以上の団体は全体の60.0%の24団体（前年度24団体）と、前年度と同数であったが、その内1団体が新たに100%以上となった。

第35表 経常収支比率の推移

（単位：％）

区 分		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
経常収支比率	市 平 均	91.0	92.9	93.6	94.1	93.6
	人 件 費	18.3	18.4	18.2	18.3	18.2
	公 債 費	19.8	20.0	19.6	19.3	18.9
	町 村 平 均	85.6	86.3	88.5	89.5	90.7
	人 件 費	20.1	20.0	20.4	20.3	20.4
	公 債 費	17.4	17.3	17.4	17.2	17.2
	市 町 村 平 均	89.3	90.8	92.0	92.7	92.7
	人 件 費	18.9	18.9	18.9	18.9	18.9
	公 債 費	19.0	19.2	18.9	18.7	18.4

※いずれも加重平均

第7図 経常収支比率の推移

